

(要領様式第5号)

研修カリキュラム

年度	令和8年度
分野	保健衛生・安全対策
実施機関	横浜市

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	保健計画の作成と活用 (保健計画の作成と活用)	玉川大学 教授 鈴木 美枝子	こどもの発育・発達の基本的な理解を踏まえ、保健計画の作成と活用について学ぶ。 保健計画を継続的に見直し、改善していくための基礎的な知識を習得する。 個別的な配慮を必要とするこどもへの対応を踏まえ、組織的かつ実践的に活用していくための理解を深める。	講義＋演習(eラーニング)	2時間43分	15時間11分	令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	500人
2	保育所における感染症対策ガイドライン (保育所における感染症対策ガイドライン)	玉川大学 教授 鈴木 美枝子	保育所における感染症対策の基本、感染症の種類や出席停止期間の考え方について学ぶ。 具体的な感染症ごとの対応について学び、保育所における感染拡大防止とこどもの健康支援の実践方法を学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	4時間57分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
3	保育の場において血液を介して感染する病気を予防するためのガイドライン (保育の場において血液を介して感染する病気を予防するためのガイドライン)	玉川大学 教授 鈴木 美枝子	血液を介して感染する病気の特徴や感染経路について学び、保育所で留意すべき点について理解する。 具体的な対応として、想定される場面に即した適切な対応方法について学び、感染予防と安全な保育環境について学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	1時間8分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
4	保育施設における危機管理とは (事故防止及び健康安全管理)	洗足こども短期大学 教授 堀 純子	職員の法的責任、保護者対応、事故報告および再発防止策を理解し、整理する。 同様の事故が繰り返される背景を踏まえ、継続的に危機管理意識を高めていくことの重要性について理解する。	講義＋演習(eラーニング)	2時間0分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
5	新制度の中の危機管理 (教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン)	東洋大学 教授 内山 有子	ガイドラインを基に睡眠中、食事中、プール・水遊びの事故防止について学ぶ。自園で重大事故を起こさない為に大切にすべきことは何かをワークや設問を通して学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間0分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
6	保育施設における災害対策とは (事故防止及び健康安全管理)	学校法人国際代々木学園 日本デザイン福祉専門学校 准教授 宮野 由紀子	災害時に起こりやすい心理状態や正常性バイアスについて理解し、適切な行動につなげるための考え方を学ぶ。新旧耐震基準の違い、被災状況の比較を通して、施設の安全確保の必要性を理解する。あわせて、環境づくりの重要性について学び、災害時の具体的な対策を学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	1時間3分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
7	子どものバス送迎とその安全対策等 (教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン)	学校法人国際代々木学園 日本デザイン福祉専門学校 准教授 宮野 由紀子	送迎バスでこどもを取り残さないために必要な安全確認の考え方について学び、自分事として捉える姿勢を養う。日常の保育や送迎場面に潜むリスクやヒヤリ・ハットを振り返り、組織的な事故防止と安全管理について理解を深める。	講義＋演習(eラーニング)	0時間50分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
8	安全計画 (事故防止及び健康安全管理)	洗足こども短期大学 教授 堀 純子	国から保育施設に求められている「安全計画」について理解し、安全計画を立案し活用するためのポイントを学ぶ。 また、実施にあたっての留意点やブラッシュアップについて学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	0時間30分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～8すべての研修を受講する必要があります。